

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年5月5日～2016年5月11日)

平成 28 年(2016 年)5 月 13 日

H E A D L I N E S

## 政治

主要野党等、最大規模の親欧州・反政府デモを実施  
 政府、前政権の活動に関する監査結果を発表  
 クフチンスキ下院議長、ハンガリー訪問  
 ソロフ国家安全保障局長官エストニア訪問  
 難民問題に関するポーランド政府高官の発言  
 ヴァシチコフスキ外相コヴァチ・クロアチア外務・欧州問題相と会談  
 ドゥダ大統領はカナダの基地を訪問  
 ドゥダ大統領トルドー・カナダ首相と会談

## 経済

中央銀行総裁の後任人事  
 スイスフラン建住宅ローン救済策の動向  
 年金受給年齢引き下げは2017年にしたいと与党党首発言  
 金融機関税の影響  
 ベルカ中銀総裁の ERRD 総裁選落選  
 商業施設税は7月導入にしたいと財務副大臣発言  
 政策金利は据え置き  
 4月の新車登録台数は対前年度比増加  
 4月の自動車生産は上昇  
 スーパーマーケット事情に変化  
 ドローン開発へ国立研究開発センター(NCBR)が支援  
 PGNiGによるシェールガス採掘事業が岐路

## 大使館からのお知らせ

在外選挙に関するご案内  
 伊勢志摩サミットに伴う警備強化に関する御協力をお願い  
 パスポートダウンロード申請書のご案内  
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ  
 大使館広報文化センター開館時間  
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館  
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696  
 5000[http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！  
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

## 政 治

## 内政

主要野党等、最大規模の親欧州・反政府デモを実施【7日】

7日、ワルシャワ市内にて市民プラットフォーム(PO)、「近代」、農民党(PSL)、左派等の主要野党及び市民団体・民主主義擁護委員会(KOD)主催の親欧州・反政府デモが実施され、ワルシャワ市発表によると約24万人が参加し、体制転換後最大規模のデモとなった(他方警察発表では参加者は約4万5千人)。

政府、前政権の活動に関する監査結果を発表【11日】

11日、政府は、下院にて、市民プラットフォーム(PO)及び農民党(PSL)による前政権の活動に関する監査結果を発表した。シドゥウオ首相は、前政権の8年間においては国民が軽視され、経済的にも3,400億ズロチの損失がもたらされた旨述べた。ヴァシチコフスキ外相も、前政権は多くの外交政策決定において過ちを犯した旨述べた。これに対し、ステイナPO党首は、これはパフォーマンスの悪いショーである、現政権は7日の大規模デモに然るべき形で回答できなかった旨述べた。

## 外交・安全保障

クフチンスキ下院議長、ハンガリー訪問【5日・6日】

5日・6日、クフチンスキ下院議長は、ハンガリーを訪問し、クヴェール・ハンガリー議長等と意見交換を行い、EUの将来及びV4協力を中心に意見交換した。

ソロフ国家安全保障局長官エストニア訪問【6日】

6日、ソロフ国家安全保障局長官はエストニアのタリンに訪問し、バルト諸国、フィンランド、スウェーデンとの会議に出席し、東方境界における軍事プレゼンスの強化、NATOパートナー国との協力、NATOとEUの関係、ロシアの政策について議論した。

難民問題に関するポーランド政府高官の発言【7日～9日】

7日、ヴァシチコフスキ外相は、ポーランド政府はレバノンに滞在中のシリア難民を対象とした支援プログラムを数週間に開始する予定であり、6千人～1万人のシリア難民の食料及び宿泊にかかる費用を負担する旨述べた。

9日、ブワシュチャク内務・行政相は、難民受け入れに関し、ポーランドは国内の安全確保上リスクとな

る者の入国は絶対に認めない、現状においてはリスクがないと確証を持って言い切れる難民は一人もない旨述べた。

ヴァシチコフスキ外相コヴァチ・クロアチア外務・欧州問題相と会談【9日】

9日、ヴァシチコフスキ外相は、ワルシャワを訪問中のコバチ・クロアチア外務・欧州問題相と会談を行い、二国間関係、地域協力、NATOワルシャワ首脳会合、EU情勢、東方パートナーシップ諸国及びバルカン半島情勢について意見交換した。

ドゥダ大統領はカナダの基地を訪問【10日】

10日、ドゥダ大統領は、NATO軍のローテーション展開で2014年にポーランドに滞在した部隊が駐屯するベタワワ基地を訪問した。

ドゥダ大統領トルドー・カナダ首相と会談【11日】

8～11日にカナダ訪問中のドゥダ大統領は、10日、オタワにてトルドー首相と会談を行い、NATOワルシャワ首脳会合、カナダ軍のポーランドへの派遣、東方外交及び経済協力について意見交換した。

## 経 済

## 経済政策

中央銀行総裁の後任人事【6日】

ドゥダ大統領は、6月に交代するベルカ中央銀行総裁の後任としてグラピンスキ金融政策委員会委員を指名した。シャクマハ財務大臣、政党「ククス'15」、グロンキェヴィチ・ヴァレツ・ワルシャワ市長等がこの指名を歓迎している。他方農民党(PSL)報道官はグラピンスキ氏が与党PiSの影響を受けず中立の立場を貫くことを希望するとした。指名は今後下院で承

認される予定。

スイスフラン建住宅ローン救済策の動向【6日】

マギエロフスキ大統領府報道官は、大統領はスイスフラン建住宅ローン救済策を諦めていないと記者に対して発言した。本件は、近年のスイスフランの対ズロチ相場の急騰により、比較的金利の低いスイスフラン建住宅ローンがズロチ換算での返済額の負担

が増大したものであり、その救済策としてズロチ立てに変更しようとするもの。金融監督委員会(KNF)は法案に消極的な見解を示していた。

#### 年金受給年齢引き下げは2017年にしたいと与党党首発言【7日】

カチンスキPiS党首は、インターネットでの質問に答えて、年金受給年齢引き下げは2017年に導入したいと発言。あくまでも以前の男性65歳、女性60歳に戻す、としている。

#### 金融機関税の影響【11日】

2016年第1四半期、Pekao銀行は対前年比で、ING銀行は対前3四半期でどちらも収益源を計上。2月に導入された金融機関税によるマイナス効果と報じられている。

#### ベルカ中銀総裁のERRD 総裁選落選【11日】

欧州復興開発銀行(EBRD)総裁に立候補していたベルカ・中央銀行総裁は、秘密投票の結果選出されないことが明らかになった。チャクラバティ・現EBRD総裁が引き続き4期目を務める予定。

#### 商業施設税は7月導入にしたいと財務副大臣発言【12日】

Janczyk 財務副大臣は、商業施設税を7月1日に導入予定と発言。月あたりの売上が1,700万ズロチ以下の商店については0.4%、1,700万~1億7000万ズロチの商店については0.8%、それを越える商店については1.4%の累進課税となる見込み。10億ズロチの税収を見込んでいる。

### マクロ経済動向・統計

#### 政策金利は据え置き【6日】

金融政策委員会は6日、2015年3月に0.5ポイント引き下げた政策金利1.5%の据え置きを決定した。2015年第4四半期のGDP成長率が予想を上

回ったこと、現在のデフレが経済に与える影響は少ないと見込まれること、等が理由として挙げられている。

### ポーランド産業動向

#### 4月の新車登録台数は対前年度比増加【5日】

自動車市場専門調査会社 Samar によると、2016年4月の新車(乗用車及び商用車)は39,828台となった。前月比10.6%の減少となったが、前年同月比では22.3%の上昇となった。今回の増加には近年増えている法人顧客によるものが寄与したものと分析している。

民間調査会社の調査結果によると、ポーランド国内の購買動向が大規模店舗でのまとめ買いから、新鮮な商品を都度買いに行くスタイルに移行している。報道では、こうした変化を捉え、大規模小売りチェーンである Auchan ではこれまでよりも小規模の店舗を展開する計画があると紹介されている。

#### 4月の自動車生産は上昇【9日】

自動車市場専門調査会社 Samar によると、2016年4月の自動車(乗用車及び商用車)の生産は61,984台となり、前年同月比4.6%上昇、前月比では4.75%の減少となった。年初からの累計では前年の同期間の生産台数を1.3%ほど上回っているという。

#### ドローン開発へ国立研究開発センター(NCBR)が支援【10日】

ポーランド国立研究開発センター(NCBR)は、無人飛行機システムに対する5000万ズロチの補助制度を立ち上げた。同研究所では化学、医薬品等の分野別補助制度があり、今回新たにドローンを対象にする。経済開発省ゴヴィン副大臣は、大型旅客機部門は外資系が多い一方、ドローン産業に関しては、多くの小規模企業が成長していることや、ドローンの用途が幅広いことを指摘している。

#### スーパーマーケット事情に変化【10日】

### エネルギー・環境

#### PGNiGによるシェールガス採掘事業が岐路【10日】

PGNiG社のヴォジュニアックCEOは、6月よりポーランド北部で開始するシェールガス試掘の結果が思わしくない場合、ポーランド国内でのシェールガス

採掘事業から撤退すると述べた。すでに欧米の各メジャーは、原油価格の低下や高コスト等を理由にポーランドから撤退している。

## 大使館からのお知らせ

**在外選挙に関するご案内**

在ポーランド大使館より、在外選挙制度に関するご案内をします。在外選挙人名簿への登録手続には一定期間を要しますところ、お早めにお手続き願います。

1. 公職選挙法の改正により、本年6月19日以降初めて行われる国政選挙から、投票に際しての選挙権年齢が「満18歳以上」に引き下げられます。
2. 海外からの投票には、あらかじめ国内最終住所地等の在外選挙人名簿に登録をし、在外選挙人証を取得しておく必要があります。
3. 本年夏には参議院選挙が予定されております。年齢満18歳以上(本年6月19日現在で満18歳となる方も含む)で在外選挙人証をお持ちでない方は、お早めに当館にて手続き願います。
4. 在外選挙人名簿の登録資格や申請に必要な書類等につきましては、当館ホームページ ([http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/j\\_zaigai.html](http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/j_zaigai.html)) をご覧いただくか、当館領事部宛へお問い合わせください。

**伊勢志摩サミットに伴う警備強化に関する御協力をお願い**

5月26日から27日までの間、伊勢志摩サミットが、また、4月10日から9月25日までの間、関連会合が日本各地で開催されるため、昨今の情勢を踏まえ、テロ等を未然に防止するため日本国内において警備諸対策が推進されています。これに伴い、首脳会議が開催される5月26日及び27日を含む5月16日から5月29日までの二週間を「特別警戒期間」に指定し、警備を一層強化すること致しますので、皆様方におかれましてはご理解と御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**パスポートダウンロード申請書のご案内**

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3\\_001509.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html)

**海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ**

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願いを掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

**大使館広報文化センター開館時間**

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp), 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

## 文化行事・大使館関連行事

**【予定】第4回日本祭り「Matsuri - Piknik z Kulturą Japońską」【6月4日(土)11時30分～19時】**

ポーランド商工会、日本人会、日本大使館主催による第4回「日本祭り」がワルシャワのトルヴァルススポーツセンターで開催されます。和太鼓、舞踊、伝統音楽からポップまで様々なステージ演目、武道、着付け、書道、マンガ、生け花、けん玉等のワークショップ・展示など日本をまるごと体験できます。その他に、観光情報コーナーや企業展示、日本食の販売なども予定されています。入場無料。

開催場所: TORWAR(スポーツセンター) ul. Łazienkowska 6a, 00-449 Warszawa

詳細: <https://www.facebook.com/Matsuri2014/>

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/matsuri.html>

### 【開催中】コシノジュンコ展【5月11日(水)~5月25日(水)】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、デザイナーのコシノジュンコ氏によるファッション作品の写真展が開催中です。入場無料。5月16日17時からのオープニング式典にもぜひお越しください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール:

info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

### 【開催中】現代日本の工芸展【3月1日(火)~5月15日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、国際交流基金巡回展「現代日本の工芸展」が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/exhibition/64>

### 【開催中】日本人形展【3月20日(日)~6月26日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、日本人形展が開催中です。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl/>

### 【予定】クールジャパン: ビドゴシチ科学フェスティバル日本デー【5月18日(水)】

ビドゴシチ市にて、キリン出版社、ビドゴシチ科学技術大学経営管理学部共催による『クールジャパン: ビドゴシチ科学フェスティバル日本デー』が開催されます。科学会議のほか、書道展、J-POPコンサート等が予定されています。

開催場所: クヤヴィ=ポモージェ県, ビドゴシチ市, ビドゴシチ科学技術大学, ul. Kordeckiego 20

詳細: <https://www.facebook.com/CoolJapanBydgoszcz2016/>

### 【予定】ヴォイチェフ・キラール第4回モダンミュージックフェスティバルのファイナル・ガラコンサート【5月20日(金)】

ゴジュフ・ヴィエルコポルスキ市にて、ゴジュフ・フィルハーモニー主催による『ヴォイチェフ・キラール第4回モダンミュージックフェスティバル』のファイナル・ガラコンサートが開催されます。作曲家矢代秋雄による作品をピアニストの海老彰子氏が演奏する予定です。

開催場所: ルブスキエ県, ゴジュフ・ヴィエルコポルスキ市, ul. Dziewięciu Muz 10

詳細: <http://www.filharmoniaorzowska.pl/pl/calendar/event/2016-05-20/19:00>

### 【予定】第10回国際ポーランドソフトテニス選手権【5月22日(日)~24日(火)】

クシオンジェニツェ市にて、ポーランドソフトテニス協会主催による『第10回国際ポーランドソフトテニス選手権』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, クシオンジェニツェ市, ul. Młodości 6

詳細: <http://www.softtennis-poland.pl>

### 【予定】駅伝競走 XLPL【5月22日(日)】

ポズナン市にて、XLPL 基金主催による『駅伝競走』大会が開催されます。

開催場所: ヴィエルコポルスカ県, ポズナン市

詳細: <http://www.xlplekiden.pl/>

### 【予定】第19回トシェンサチ市国際ギターミュージックフェスティバル【5月26日(金)~28日(日)】

トシェンサ市にて、トシェンサチ・ギター協会主催による『第19回トシェンサチ市国際ギターミュージックフェスティバル・コンクール』が開催されます。ギター五重奏団 TWINKLE, 国際新堀芸術学院の寺田和之氏及び吉田佳正氏によるコンサートが予定されています。

開催場所: 西ポモージェ県, トシェンサ市

詳細：<http://www.gitarowytrzesacz.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

#### 皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

#### 【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。  
[在ポーランド日本国大使館 newsmai@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmai@wr.mofa.go.jp)（ご連絡は電子メールでお願いします。）